千種高校同窓会会報
第30号
7月1日発行

かきつばた
KAKITSUBATA

千種高校

校長　加藤滋伸

会長　森　繁美

創立50周年記念事業に感謝

平成25年6月

昨年度は本校の創立50周年事業で大変なご協力とご支援を賜り、本当にありがとうございました。皆様方のお蔭で大変立派な記念式典を愛知県芸術劇場の大ホールで実施することができましたし、部活動充実支援基金を頂戴したり、「噴水池整備事業」ということで3月末には数日にわたって噴水池やその周辺の花壇の整備、記念のモザイクアート制作の作業等に多数の方々が大変お忙しい中をご参加いただき、感謝申し上げます。噴水池の方はソーラー時計塔の整備を含め概ね完成しておりますが、今後も噴水周囲の池のカキツバタ槽や池周囲の花壇等の手入れを含め、環境整備を行う予定です。池周辺にはベンチも置かれ、生徒たちの憩いの場となっています。感謝申し上げます。
せっかくの機会でありますので、昨年10月31日に行われました記念行事について簡単にご紹介をさせていただきます。

当日は、愛知県芸術劇場大ホールで午前中に記念式典、記念講演等が行われ、午後には、生徒企画のPV(学校生活、部活動のプロモーションビデオ)上映、今昔の学校風景写真上映、制服や部活動のユニフォームの変遷をテーマにしたファッションショーやこの日のために書き下ろしたシナリオによる演劇上演などが行われ、そのどれもが心に残るすばらしいものでありました。午前中の行事の司会進行役は本校27回生でCBCアナウンサーの宮部和裕氏がお引き受けいただき、午後の生徒企画のフィナーレでは本校3回生の舘ひろし氏がサプライズ登場していただくなど、記念行事に花を添えていただきました。

また、創立50周年を記念して、折り紙で校章にもなっているカキツバタを5万個折り、ギネスに挑戦したことも、残念ながら展示方法等に課題ありとされ、まだ記録としては認定されていませんが、記憶に残るすばらしい企画でしたし、学校行事等の写真2千枚を使って校門のアーチを含む校舎前景を描いた「モザイクアート」も出来映えがすばらしく、クリアファイルにも転写され、50周年にふさわしい記念品として生徒諸君に愛用されていることもうれしいことです。

昨年度は私にとって千種高校での勤務初年度でありましたが、名古屋の本部同窓会ばかりでなく、関東支部、関西支部においてもさまざまな分野で活躍しておみえになる多くの皆様方にお会いできたことをとてもうれしく思いました。本年度もお世話になりますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。

初夏の訪れとともに夏日の日が多くなりました。

会員の皆様にはご健勝にご活躍のこととお慶び申し上げます。また、日頃は同窓会事業にご理解ご協力を賜りありがとうございます。

同窓会は今年も新たな会員を迎え、同窓会設立50周年にあたる2015年には会員数は20,000人を超えます。

昨年は、本部同窓会総会をはじめ、関東支部、関西支部において総会を開催し活発な活動を展開しています。

各地域では若手の会、スタッフ会が定期的に開かれておりその年のイベントが企画、実行されています。

母校は昨年創立50周年記念式典を愛知県芸術劇場大ホールで開催しましたが、午前中の式典は27回生宮部和裕さんの司会で進められ、午後の生徒企画の最後には3回生の舘ひろしさんに登場願い大いに盛り上がることが出来、在校生にとっても良い思い出となることでしょう。

舘ひろしさんには東急ホテルで開催した記念祝賀会にもご出席いただき、乾杯の発声、参加された皆さんとの写真撮影等に応えていただき感謝申し上げます。

母校50周年事業の目玉として噴水池周りの整備を行いました。12回生の卒業記念として贈呈された時計塔は漏電のため使用を中止していましたが、ソーラ時計に切り替え再び時を刻んでいます。噴水周りは木々を取り除きすっきりした景観となり、ニュートンのりんごの木からのアプローチ、校舎側のテラスデッキ設置、体育館側のモザイクタイルアートの設置等では同窓生、在校生の企画を取り入れ、また共同で作業を行い完成に向かっています。

以上一連の決定までには幾度となくワークショップが開かれ、若い感性と個性ある千種のパワーを随所に見ることが出来たことは嬉しい限りでした。是非一度母校を訪問していただき25周年記念のアーチをくぐり、50周年記念の噴水周りをご覧の上グランドまで歩みを進め、ご自身が通った当時を懐かしく思い出してください。

さて、同窓会は2015年に設立50周年を迎えます。早くもスタッフ会議、若手スタッフの皆さんによる準備前のワークショップを開始していますのでご期待ください。

最後になりますが、本部同窓会総会はご案内の日程で今年も開催いたします。愛知近在の会員諸氏はもちろん、関東、関西の両支部地域に在住している会員諸氏がお一人ずつ友人をお誘いいただき多くの参加をお待ちしています。総会当日皆様にお目にかかることを楽しみにしています。

学校活動の報告 平成24年度　部活動結果

・演劇部

名古屋第一地区・第四地区合同発表会
キャスト優秀賞　山城亜花梨
照明賞　衣装・メイク賞
第６５回中部日本高等学校演劇地区大会
優秀賞

・吹奏楽部

平成２４年度愛知県吹奏楽コンクール名古屋地区大会
A 編成の部　金賞

・合唱部

第２７回愛知県高等学校文化連盟合唱専門部合唱祭
優秀賞

・討論部

High School English Debate Preliminary Tournament in Aichi Prefecture the 1st prize

・映画研究部

第７回高校生映画コンクール
特選　トマトのカリフォルニア「フォークレイチェルロマネスコ」

・自然科学部

第２７回高文連自然科学専門部研究発表会
優秀賞　内容　時計反応の探究

・陸上競技部

第６６回愛知県高等学校総合体育大会
女子５０００m競歩　優勝　加藤みづ紀
女子トラックの部　優勝
女子３０００m　優勝　服部千秋
女子５０００m競歩　優勝　加藤みづ紀
女子４×４００mリレー　優勝　竹内　山田　森田　菱山
平成２４年度愛知県高等学校新人体育大会陸上競技県大会
女子総合3位
第１５回東海高等学校新人陸上競技選手権大会
男子１５００m　優勝　永山　周輝
女子１５００m　優勝　森田琴乃

・バレーボール部男子

愛知県ビーチバレージュニア選手権大会
男子４人制　優勝　CHIGUSA-A

・個　人

愛知県高等学校総合体育大会スケート競技（フィギュア）
男子優勝　片田龍太
第 33 回愛知県高校生スキー大会　男子回転 1 位 平野裕也

進路概況（平成 25 年度）

■進路概況　（ ）内は新規卒者の内数

	普通科	国際教養科	全　体
国立大学	92 (55)	13 (9)	105 (64)
公立大学	25 (20)	8 (8)	33 (28)
国公立計	117 (75)	21 (17)	138 (92)
私立大学	704 (493)	196 (163)	900 (656)
卒業者総数	274	77	351

詳しくはこちら→http://www.chigusa-h.aichi-c.ed.jp/

関東支部総会レポート

46回生　浅野　侑子

2012年11月11日、東京都にて関東支部総会が行われ、愛知の本部スタッフも5名ほど参加させていただきました。本部の総会とは違う雰囲気に少し緊張しながらも、首都圏にて各界でご活躍中の先輩方といろいろなお話ができたのはとてもよい経験になりました。同窓会本部は学生スタッフがメインとなって活動しているのですが、関東支部のスタッフは社会人の先輩方もたくさんいらしてとても頼もしかったです。50周年記念式典の報告スライドショーは大変盛り上がり、最後にはお決まりの校歌で締めました。初めてお会いする方ばかりでしたが、どこの場所でも千種魂というのは続いているのだなあと嬉しくなった一日でした。

関西支部総会レポート

47回生　松岡　優

平成24年11月18日、京都にて第2回関西支部総会が開催されました。先輩方から千種の思い出話を聞くことができ、総会のゲームを考える上で取り入れる等、今後の同窓会の活動に活かしていきたいと思いました。また、近況報告では、先輩方のご活躍を伺うことができ、私も色々なことに挑戦していこうと思いました。寒い日でしたが、心温まる和やかな会でした。同窓生の方同士の繋がりを強めていけるよう、スタッフとして今後も頑張りたいです。

■転出•退職された教職員のみなさま

氏　名	教 科 等	本校勤務年数	転出先等
若月 美夜子	事務長	3年	定年退職
谷　眞一郎	地歴(世界史)	8年	退職
日比野 洋未	外国語(英語)	2年	退職
石原　信一	再任用／数学	1年	退職
岩月　厚史	(嘱)用務員	26(3)	退職
宇佐見 啓一郎	公民	3年	瀬戸北総合校へ
加藤　大真	数学	7年	惟信高へ
宮田　隆徳	数学	5年	一宮高へ(定時)
田中　文康	理科(生物)	3年	名南工業高へ
大澤　友子	外国語(英語)	8年	名古屋南高へ
今井　直	再任用/地歴(日本史)	1年	明和高へ
三谷　誠一	再任用/地歴(地理)	1年	名古屋西高へ

同窓会でつながろう「ちぐわプロジェクト」にご参加ください

同窓会ではHPを開設し、現在ブログやFacebook等のソーシャルメディアを利用した情報発信を積極的に行っています。スタッフの日々の活動やかきつばたには掲載しきれない情報などをタイムリーに発信しておりますのでぜひご覧下さい！

ホームページ　http://www.ob-chigusa.com/
スタッフブログ　http://obchigusa-staff.blogspot.jp/
Facebookアカウント　http://www.facebook.com/chigusaob

※卒業生であるかお一方ずつ確認作業を行いますので、友達申請の承認までにお時間をいただく場合がございます。

Facebookページ　http://www.facebook.com/obchigusa
Twitter　@obchigusa

若手の会

45回生　平野　遥

今回の名古屋本部の若手の会は４７回生～４４回生の方を対象に開催しました。例年に比べ参加者が少なく、３０人ほどでの開催になってしまいましたが、参加して下さったお一人お一人がお互い時間をかけて歓談することのできる「ザ・アットホームな会」になりました。「卒業したての大学生世代の皆さまに千種の空気を味わえる空間をつくりたい！」と企画した若手の会。後半では、在校当時お世話になった先生方からのビデオメッセージを見て、より一層、思い出話に花が咲きました。卒業しても千種生のパワーは健在でした！！

掃除健脚会

46回生　浅野　侑子

１１月４日、スタッフのメンバーで掃除健脚会を行いました。この行事は、健脚会になぞらえて同窓会スタッフがモリコロパークまでの道をボランティア清掃しながら歩くものです。みんなでワイワイと歩いていくので、長い道のりのごみ拾いもあまり苦になりません。在校当時の思い出話をしたり大学生活の近況報告をしたりしながらのとても楽しい時間でした。

掃除健脚会の後は、愛知県立大学の文化祭に寄ったり大学ラグビーを観戦したりと、スタッフ同士の親交も深まりました。このような活動を、ちぐさの輪を通してより広げられたらなと改めて思える一日となりました。

第47回 同窓会総会レポート

46回生 藤嶋　詩織

2012年8月12日、第47回千種高校同窓会総会が行われました。今回はOB訪問で訪問させていただいたOBの方々がご友人を連れて参加してくださり、千種の輪が徐々に広がりつつあることを実感することができました。

創立50周年を題材にしたゲームを行い、参加していただいた方々の思い出を共有し合うことができました。回生に関わらず盛り上がる行事の話もあれば、各回生にしかわからないような思い出深い話もあり、千種の歴史を感じることができました。

創立50周年の節目を超えて、どんどん発展していく母校の元気に負けないくらい、同窓会総会もたくさんの方に参加していただき発展させていければと思います。今年も皆さんの参加を心からお待ちしています。

学校祭レポート

47回生　松岡　優

平成24年9月8日、9日、第50回千種高校学校祭が行われました。同窓会ではメインストリートにテントブースを出し、スタッフ年間活動紹介ポスターや総会のゲームで使用した千種版人生ゲームのすごろく、50周年記念事業の一環である噴水改装の模型を展示しました。また、同窓会ブースに来てくださった方をチェキで撮影しました。多くの卒業生、先生方、在校生が訪れ、それぞれが楽しそうに話す様子が印象的でした。

昨年度は、在校生との25年後の千種高校を考えるワークショップや噴水完成ワークショップがあり、在校生、卒業生間の繋がりが強くなったと思います。これから更に在校生、卒業生にとって、身近な同窓会にしていきたいです。

創立50周年記念式典

46回生　浅野　侑子

2012年10月31日(水)、千種高校の創立50周年を記念して式典が開かれました！在校生や保護者の方々、駆けつけたOB・OGで愛知芸術文化センターの大ホールは満員になり、非常に盛大な式となりました。式典は生徒会長の流暢な英語と日本語両方による挨拶から始まり、三菱重工の淺田正一郎さんによる講演会（タイトルは「宇宙産業の現状と今後の展望」でした）、生徒企画と続きました。生徒企画ではモザイクアートの発表、歴代の制服の着こなしや各部活のユニフォームを披露する千種ファッションショーなどが行われ、会場はさらに沸きます。演劇「the Iris」は千種の日常をうまく表現したとても演技力・構成力の高いものでした。挿入歌はもちろんあのバンドです！ どの企画もそれぞれ生徒中心で企画・準備を進めてきたことがよくわかり、感動の連続でした。

また、会場のロビーには卒業生と在校生による共同ワークショップで制作した「25年後の千種」の模型を展示していました。 通り行く人たちが何人も足を止めて未来の千種を見てくださって、とても嬉しかったです。その横には50周年記念事業の一環として進行中の噴水改装の模型も展示しました。どんな噴水になるのか楽しみですね。式の最後にはなんと、サプライズゲストとして三回生の舘ひろし先輩が登場されました！！！割れんばかりの拍手と悲鳴に近い歓声が起こり、みんな慌てて携帯やカメラを掲げていました。生徒との対談もあり、舘さんは在校生からの質問にユーモアを交えながら応えていらっしゃいました。生で拝見するのは初めてでしたが、とても気さくで素敵な先輩でした！

式の途中で「自分もこの高校で育ったのだなあ」と噛み締める場面が多々あり、その度に嬉しさと誇らしさで心が震えて、泣きそうになりました。私が同窓会のスタッフとして活動することになったのもなんとかして50周年に関わりたいと思ったのがきっかけだったので、自分自身忘れられない思い出となりました。

千種はまだまだこれから歴史を作っていく段階にある学校だと思っています。今後も微力ながら千種を影からサポートしていきたいと強く感じました。創立50周年、おめでとうございました!!!

千種高校創立５０周年記念事業

噴水改修及び噴水広場整備報告

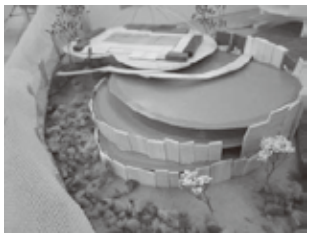
完成までの流れ

2012. 3.10.　未来の千種高校を考えるWS
　　6.17.　第２回WS
　　10.20.第３回WS
　　11.5.　50周年式典&祝賀会で模型展示
2013. 2.12.　着工
　　3.2.　モザイクアート会議
　　3.20.　噴水ワークショップ開始
　　3.23.　完成記念式典＆懇親会
　　完成を祝う会

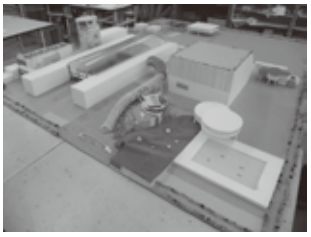
第一章（WSを通して未来の千種を考える）

噴水改修プロジェクトの始まりは、2012年3月の『未来の千種高校を考えるワークショップ』と題し、25年後の高校を模型で作るという「夢をカタチにする」イベントが始まりでした。25年後はまさに今のちぐっこの子供が高校生になっていく頃。自分の子供を通わせたい学校を考えるというのがサブテーマでした。６月の第２回WSを経て、模型は完成。千種の50周年の始まりを飾るイベントは無事に幕を閉じました。

第二章（噴水プロジェクト始動、夢を現実に）



WSも一段落した2012年夏、新たな計画が動き始めます。それが噴水改修プロジェクト。当初は噴水本体の修復のみだったこの計画ですが、周辺整備も含まれることとなり、同窓会を中心に学校、在校生、その他たくさんの関係者の皆さまで、創り上げる大規模なものとなりました。この計画は、まさに自分達がWSを通じて想像した未来の千種を、自分達の手で創り上げることが出来る、この上ない機会です。まずは同窓会スタッフを中心に、模型WSで挙がった意見やアイデアを基にデザインを考えました。その後、５０周年実行委員会や、学校祭、記念式典などの機会に、在校生や関係者の皆さまとの意見交換をし、デザインを洗練させていきました。そして、たくさんの方々の想いを伺っていく中で、アイデアはより具体的なものとなり、2012年末から業者の方々との打ち合わせを経て、年の明けた２月中旬、ついに工事着工となりました。

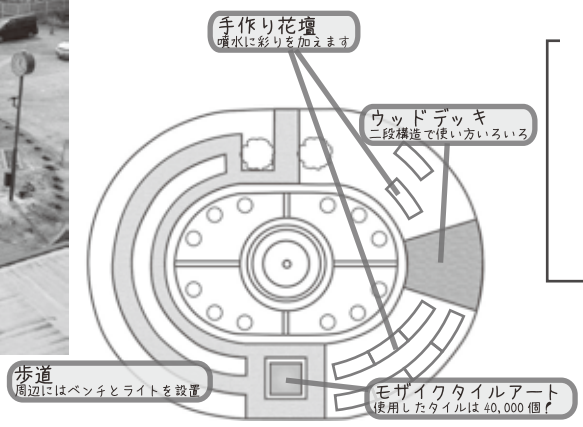


第三章（ちぐっこの手で完成へ）

三月中旬、噴水工事も終盤を迎え最後の仕上げとなる『噴水完成ワークショップ』と題したイベントを開催しました。これまで協力して下さった在校生の皆さまと我々同窓生が、一丸となって噴水の完成を目指す大規模な WS です。今回は主にモザイクアート製作、花壇の設置、植栽の植え付けを計画しました。1 cm 角のタイルを手作業で 40,000 個並べたタイル班、ひたすら植栽を植え続ける植栽班、レンガを積む体力勝負の花壇班など、各班ともかなりハードな作業だったのにも関わらず、一日の作業を終えると、参加者には達成感に満ちあふれた笑顔が輝いていました。当初は一日で作業終了を予定していましたが、式典に向けより良いモノを創り上げたいという参加者の共通意識により、作業は三日間にも及びました。また、平行して在校生主導のもと、噴水中心のお皿の内部の大清掃も行い、中に生息していたメダカなどの水生生物の救出にも成功しました。結局作業を終えたのは式典の始まる一時間前、まさに学祭の最後の追い込みの様に、ギリギリまで手を抜かないちぐっこの底力を見ることが出来ました。

完成記念式典には校長先生を始めとする教職員の皆さまや同窓生、より多くの関係者様にもご参加頂き、同窓生と在校生を繋ぐとても貴重な時間となりました。共に作業を進めて下さった在校生に最後の仕上げをしてもらいながら、式典は和やかに進みました。その後はお菓子とジュースを囲みながら懇親会が始まり、普段はなかなか経験出来ない、世代を超えたコミュニケーションの場になったようです。夜には関係者や同窓生、卒業したばかりの 48 回生の生徒が集まり『完成を祝う会』と称したお食事会を執り行い、噴水プロジェクトを含む、50 周年記念事業の成功を祝いました。

こうして約一年に及ぶ噴水改修プロジェクトは成功に終わりました。



多く挙がった意見の例
- 噴水を生徒の憩いの場にしたい
- 噴水を千種の顔にしたい
- 噴水を同窓生と在校生の架け橋にしたい

第四章（これからの未来へ）

50 周年の節目の年を無事に終えた千種高校と噴水。しかしこのプロジェクトはまだ終わっていません。僕達が想像したのは 25 年、もっと先の千種。現在も在校生が主体となって噴水のビオトープ計画が始動したり、植栽が徐々に大きくなったり、確実に「千種の顔」は日々成長し続けています。高校にお立ち寄りの際は、ぜひ生まれ変わった噴水をご覧になって下さい。そして、自分がいた頃の千種から、未来の千種へと思いを馳せてみてはいかがでしょうか？

47 回生　鈴木翔太

ＯＢ訪問レポート

平成23年度に訪問させていただいた方の紹介です。

詳しくは千種高校同窓会HPへ→http://ob-chigusa.com

OB訪問 27回生 坂田拓郎さん

46回生　西脇　理乃

昨年6月、わたしたちチームGは、現在サーラ住宅でお仕事をされている、27回生の坂田拓郎さんの訪問をさせて頂きました。まずモデルハウスの案内をしてくださり、坂田さんの説明がとてもわかりやすく、将来ここに住みたい！とずっとワクワクしていました。マイホーム購入の際には、ぜひ坂田さんにお願いしたいです！インタビューでは、波乱万丈なお話を聞くことができました。そのなかで特に印象に残っているのは、千種でよい友人に恵まれたということと、「回り道をしたけれど、自分がやってきたことといまの仕事はつながっている」という言葉です。いろんなことを経験されたからこそ言える言葉だと思うし、深いです。坂田さん、素敵なお話をありがとうございました！

OB訪問 7回生 山田哲郎さん

44回生　大沢　将大

昨年の8月20日に訪問させて頂いた方は守山区長さんの、第7回生の山田哲郎さんです。区長さんということで僕達スタッフも緊張する中、いざ守山区役所へ。

さっそくインタビューを開始してお話しを聞いているうちに、最初の緊張はどこへやら。山田さんの大らかな性格のおかげでスタッフ一同も調子を取り戻しズバズバ質問攻めです（笑）お話しを伺った中で特に印象に残ったのは、一昨年の９月に台風による豪雨で守山区内に避難勧告が発令された時の裏話です！僕達の知らないところで山田さんを中心に区役所の方々が奔走されていたと…アリガトウゴザイマス！そんな山田さんからは素敵なお言葉を授かりました「春風を以て人に接し、秋霜を以て自ら慎む」意味はみなさんで調べて見てください。素敵な言葉ですから。

ＯＢ訪問 １８回生 森川龍志さん

45回生　平野　遥

現在、千種高校の国語教諭としてご活躍されております。ＯＢ訪問は千種高校の図書室で行わせて頂いたのですが、当時の学校祭のお話や学校の雰囲気のお話などをアルバムや資料を見せて頂きながら教えて頂きました。インタビューは短い時間でしたが、限られた時間の中で非常に中身の濃いお話を聞かせて頂くことができました。千種の卒業生であり、千種の先生でもある森川先生の「千種高校」への熱い想いが伝ってくるＯＢ訪問でした。

OB訪問　14回生　野田学さん

46回生　浅野　侑子

2012年9月13日、名古屋市科学館で天文係長を務めていらっしゃる15回生の野田学さんを訪問しました。野田さんは昨年リニューアルオープンした名古屋市科学館の学芸員としてご勤務されており、主にプラネタリウムでの解説をしていらっしゃいます。当日はスタッフ4人で野田さんの解説するプラネタリウム上映を聞いてからの取材でした。明るく気さくな野田さんからは、千種高校在学中の意外な思い出や進路を決めた際の諦めない気持ち、今のお仕事や天文教育に対する真っすぐな想いなどを聞かせていただきました。「伝える」ということについて改めて考えさせられる時間でした。野田さん、素敵なお話を本当にありがとうございました！

平成24年度同窓会会計収支決算報告（平成24年3月31日現在）

収入の部

費　目	金　額	備　　考
入会金	2,808,000	平成25年3月・第48回卒業生351名分
総会参加費	301,500	第47回総会参加費等
運営協力金	159,003	同窓生より協力金寄付
雑収入	10,494	銀行預金利子等
繰越金	3,507,482	平成24年度からの繰越金
合計	6,786,479	

支出の部

費　目	金　額	備　　考
事務費	1,796,641	会報誌「かきつばた」発行費
総会費	683,660	会場費等
補助費	608,080	ニュージーランド研修旅費等
払入金	44,070	郵便後納
活動賛助金	500,840	関東支部活動助成金
慶忌費用	29,118	
合計	3,662,409	

収入金額　6,786,479円
支出金額　3,662,409円
差引金額　3,124,070円　（平成25年度へ繰越）

平成24年度50周年記念行事特別会計収支決算報告（平成24年3月31日現在）

収入の部

費　目	金　額	備　　考
同窓生寄付金	5,320,300	
その他寄付金	993,919	50周年記念基金積立金からの寄付
合計	6,314,219	

支出の部

費　目	金　額	備　　考
広報活動費	29,400	
噴水整備費	4,733,840	改修工事•時計設置•周辺整備
学校備品購入費	999,850	部活動備品等
合計	5,763,090	

収入金額　6,314,219円
支出金額　5,763,090円
差引金額　551,129円　（平成25年度へ繰越）

同窓会入会式

40回生　佐藤　千怜

2月14日に、今春卒業する48回生の同窓会入会式を行いました。

例年通り皆勤賞の表彰があった後　同窓会スタッフから同窓会についての案内と関東支部の紹介、3月に行う噴水完成ワークショップのお知らせをしました。

また、入会式後には各クラスの幹事を始めとする有志のみなさんに向けて同窓会スタッフの活動について説明会を行いました。

48回生の中には、50周年記念事業の実行委員だった生徒さんもおりワークショップや打ち合わせで顔を合わせたみなさんが同窓会スタッフの活動に興味を持ってくれたことがうれしかったです。

4月以降、みなさんとスタッフとして、また千種の卒業生として一緒に活動できることを楽しみにしています。

卒業式レポート

卒業おめでとうございます

46回生　浅野　侑子

3月1日、千種高校の卒業式に行ってきました！

在校生の送る言葉でもう既にすすり泣く声が聞こえていましたが、答辞は私までもらい泣きしそうなほどで、その後の学年企画も気持ちのこもった温かく楽しいものでした。三年間の想いがぎゅっとつまった言葉たちに心をとても揺さぶられました。

ご卒業された48回生のみなさんにも、ぜひ千種での経験を生かして今後ますます活躍してほしいです！また世界中で輝く人材が輩出されてゆくなあという期待や誇りと、ライバルが増えるなあという嬉し悔しい気持ちで複雑な心境です。私も後輩たちに負けないように頑張ります。

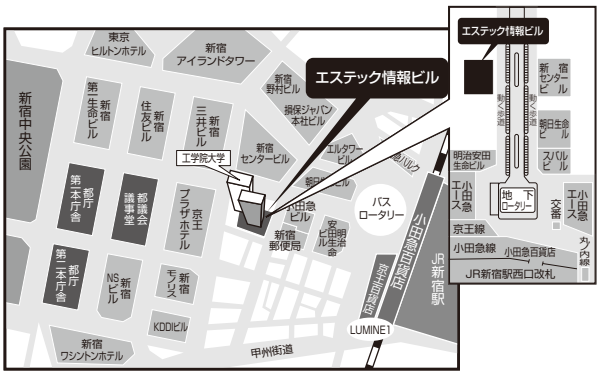
卒業されたみなさんおめでとうございます！そして、同窓会へようこそ！！

第22回 関東支部同窓会のご案内

日　時　2013年11月17日（日）
12：00～15：00

場　所　新宿Y's「ワイズ」エステック情報ビル店
新宿区西新宿1-24-1 エステック情報ビル4F

企　画　山田 耕平氏（33回生）による講演
（演題は、後日関東支部ホームページにて掲載予定）



＜講演者プロフィール＞

1979年9月5日、名古屋市生まれ。
愛知大学現代中国学部卒。早稲田大学大学院公共経営研究科卒業。
大学在学中の台湾留学時に、世界各国から集まる文化の異なる人々との関わりやバックパッカーとしての旅を通して国際協力に興味を持ち、卒業後国際協力機構（JICA）の青年海外協力隊に参加。'03年12月から、アフリカのマラウイ共和国に村落開発普及員として派遣される。HIV感染率が全国民の15%と言われているマラウイにおいて、友人のエイズ発症などをきっかけに、エイズ予防啓発ソング「ディマクコンダ：（愛してる）」を制作し、現地のヒットチャート一位、マラウイの「レコード大賞」にもノミネートされる。その活動は海外メディアからも高い評価を受け、ニューズウィーク誌日本版'06年10月18日号で「世界が尊敬する日本人100人」の1人に選ばれる。帰国後、EPICレコードより同曲をリリースし、収益の一部をエイズ検査施設建設費として寄付。'07年11月28日に同曲の日本語版「ディマクコンダ～太陽のように君を愛してる～」をリリース。アフリカでの体験を綴った著書「自分に何ができるのか？答えは現場にあるんだ～青年海外協力隊アフリカの大地を走る～」（東邦出版）を出版。
現在、レアメタル専門商社アドバンストマテリアルジャパン株式会社に勤務。レアメタル資源を日本に安定供給するために一年の三分の一は海外出張で世界を飛び回っている。

連絡先　戸田　佳明（25回生）　Email：info@chigusa-kanto.net

【 関東支部活動報告 】

昨年度は、19名の役員・実行委員が、年間6回の実行委員会を開催し、支部活動の企画・運営を行いました。また、11月11日(日)に開催された第21回関東支部総会では、櫛田真一郎先生　(32回生)に学校創立50周年記念式典の様子をビデオでご紹介いただくなど、世代を越えた千種生が楽しく交流することができました。

今年度のミニ講演会では、幅広い世代の同窓生に刺激を与えるような話が聞けると思います！

なお、関東支部の活動は下記のホームページからご覧頂けます。関東にお住まいではない方でも、氏名・回生・メールアドレスを送って頂きますと、確認の上閲覧に必要なパスワードを返信致しますので、この機会にご登録頂けますようお願いします。

愛知県立千種高等学校同窓会関東支部　　http://chigusa-kanto.net　　支部長　**村田　憲彦**（22回生）

第48回

千種高校同窓会総会のお知らせ

日時 平成25年8月11日（日）

受付開始 11：30～　総　会 12：00～15：00

場所 名古屋東急ホテル　名古屋市中区栄4-6-8

TEL（052）251-2411

JR／地下鉄栄駅12番出口
飲食の関係もあり、お車はご遠慮ください。

会費

	男　性	女　性
45回生以降	4,500円	3,500円
36～44回生	6,000円	4,000円
1～37回生	8,000円	6,000円

☆女性料金設定!
☆ハガキまたはHPにて出席のご連絡の方
¥500off

HPでの申込はコチラ　http://ob-chigusa.com/soukai2013.html

出欠の連絡は返信はがき、同窓会ホームページ、Facebookで受け付けています。

同窓会ホームページ　http://www.ob-chigusa.com
Facebook　http://www.facebook.com/chigusaob（千種高校同窓会アカウント）

＊上記アカウントに友達申請をしていただいた方を対象に招待させていただきます。

ホームページをご活用下さい

昨年ホームページをリニューアルしました。学校支援活動紹介、同窓生の活躍紹介、様々なイベント紹介などを発信しています。ぜひ一度アクセスしてください。

http://www.ob-chigusa.com

連絡方法の変更

IT普及に伴い、同窓会からの連絡をホームページ、e-メールへ移行する作業を進めています。ご協力いただける会員の方は、ホームページ連絡サイトに必要事項をご記入の上本部へ情報提供お願いします。おって担当からご本人確認とメール連絡の概要についてメールで連絡をさせていただきます。なおいただいた情報は同窓会内で厳重に管理し、他の用途には使用しません。もちろん現行の紙媒体での発信も平行して進めていく予定です。

同窓会協力金のお願い

会員が2万人ちかくなり郵送料だけでも100万円を超えています。卒業時にいただいた同窓会費（毎年300万円程度）では会の運営、存続が困難です。本部では安定した財源確保の方法を検討中です（定期小額会費引き落とし、HPバナー広告、定期で行っている協力金寄付など）。決まり次第ホームページで公表しますので、母校支援のために会員皆様のサポートをおねがいします。

第3回 関西支部同窓会のご案内

千種高校同窓会関西支部
幹事　伊藤惇（40回生）伊藤健（43回生）

関西支部総会も3回目を迎えました。今年も下記の要領で総会を開きます。関西在住の方を中心に世代を超えてお集まりいただき、旧交を深めたいと思います。多数のご参加をお待ちしています。
関西圏の方をはじめ、中部圏、関東圏、そして全国・全世界の千種高校OB・千種高校関係者の皆様方のご参加を心より、お待ち申し上げます！

日　時 平成25年10月13日（日）正午から午後3時まで
12:00 :講演会 宮林謙吉先生（20回生）
（奈良女子大学理学部准教授）
「校風と作風～ある素粒子研究者の場合～」
12:30 :懇親会

場　所 御所西 京都平安ホテル（旧　平安会館）
京都市上京区烏丸通上長者町上ル地下鉄・
烏丸線今出川駅下車（6番出口徒歩7分）

TEL 075-432-6181

会　費
・1-35回生：6,000円
・36回生～：5,000円
・学生：3,000円

申し込み 事前予約制とさせていただきます。
参加ご希望の方は下記メールアドレスへご連絡ください。
obchigusa.kansai@gmail.com
件名に「千種同窓会」と入れてください

必須記入事項
●姓名（よみがな　旧姓）
●卒業回生（わからなければ誕生年月）
●メールアドレス
（今後同窓会情報を配信させていただく予定です）

締め切り 平成25年9月2日（月）